



2027年3月期 第1四半期決算短信 (日本基準) (連結)

2026年8月12日

上場会社名 リバーエレテック株式会社
コード番号 6666 URL <https://www.river-ele.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 萩原 義久

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 天野 伸幸

TEL 0551-22-1211

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	1,748	16.2	△6	—	△11	—	△34	—
2026年3月期第1四半期	1,504	13.5	△52	—	△63	—	△123	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 42百万円 (—%) 2026年3月期第1四半期 △243百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△4.19	—
2026年3月期第1四半期	△15.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	10,785	4,587	42.5	557.45
2026年3月期	10,709	4,586	42.8	557.29

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 4,587百万円 2026年3月期 4,586百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期 (予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,965	3.6	△4	—	△31	—	△46	—	△5.69
通期	5,943	2.7	84	—	23	—	2	—	0.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	8,692,652 株	2026年3月期	8,692,652 株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	462,686 株	2026年3月期	462,686 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	8,229,966 株	2026年3月期1Q	8,229,966 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
3. その他	8
(1) 取締役及び執行役員の担当業務の一部変更について	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、一部地域でインフレ鎮静化の兆しが見られる一方、各国の金融政策の転換期を迎える中での為替相場の変動や、地政学的な緊張状態の長期化などにより、依然として先行きを見通しにくい状況が続きました。電子部品業界におきましては、生成AIやIoTの普及を背景とした関連需要が市場を牽引する一方で、民生機器向け需要の本格回復には時間を要しており、市場環境はまだら模様の展開となっております。

このような事業環境のもと、当社グループは当期より新たな中期経営計画「R2028」を始動させました。AI/IoT時代の到来による事業機会を確実に取り込むべく、事業ポートフォリオの変革を一層加速させております。モビリティ市場における「IATF16949」の認証取得を足がかりとした車載向け事業の展開や、次世代データセンターの光トランシーバー用途に向けた超低位相ノイズ水晶発振器「KCRO-05」の量産化対応など、次なる成長ステージへの確かな基盤を築いております。

販売面におきましては、医療・ヘルスケアや産業機器向けなどの注力市場における受注が好調に推移し、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,748,436千円（前年同期比16.2%増）と2桁の増収となりました。

利益面におきましては、前年同期の大きな落ち込みからは大幅に改善したものの、前第4四半期から続く収益改善傾向は一進一退となりました。これは主に、主要原材料価格の継続的な上昇および人件費等固定費の増加分を、増収効果で十分に吸収しきれなかったことに加え、スマートフォン向けにおける需要減少に伴い、高付加価値製品の比率が低下するなど、プロダクトミックスの悪化が利益率を押し下げたことによるものです。

これらの結果、営業損失は6,954千円（前年同期は52,202千円の営業損失）となりました。また、経常損失は11,597千円（前年同期は63,641千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は34,496千円（前年同期は123,966千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

今後は、当期より始動した中期経営計画「R2028」に基づき、収益力とキャッシュ創造力の強化を最優先事項とし、抜本的なコスト構造の見直しと高付加価値製品へのポートフォリオ転換を推し進めることで、早期の収益改善を図ってまいります。

なお、当社グループは水晶製品事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、原材料及び貯蔵品の増加104,538千円、建物及び構築物の増加296,161千円、建設仮勘定195,923千円の減少等により、前連結会計年度末から76,007千円増加し、10,785,668千円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金51,595千円の増加等により、前連結会計年度末から74,678千円増加し、6,197,834千円となりました。

純資産合計は、利益剰余金の減少75,646千円、その他有価証券評価差額金の増加31,598千円、為替換算調整勘定45,376千円の増加等により、前連結会計年度末から1,328千円増加し、4,587,833千円となりました。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は396,416千円（前年同期は556,546千円の獲得）となりました。これは主に減価償却費130,440千円、未収消費税等の減少268,756千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は238,180千円（前年同期は90,851千円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出238,180千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は123,784千円（前年同期は744千円の獲得）となりました。これは主に長期借入れによる収入300,000千円、長期借入金の返済による支出372,216千円、配当金の支払額41,149千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2026年5月15日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。今後業績予想に修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,814,990	2,891,518
受取手形及び売掛金	1,309,307	1,381,594
電子記録債権	8,915	10,210
商品及び製品	224,254	184,945
仕掛品	667,116	663,373
原材料及び貯蔵品	1,146,182	1,250,720
その他	432,099	236,913
貸倒引当金	△3,010	△3,122
流動資産合計	6,599,855	6,616,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	605,488	901,650
機械装置及び運搬具（純額）	1,696,887	1,629,689
工具、器具及び備品（純額）	90,882	88,934
土地	415,429	415,429
リース資産（純額）	84,109	77,986
建設仮勘定	829,191	633,267
有形固定資産合計	3,721,988	3,746,957
無形固定資産		
ソフトウェア	19,686	18,068
その他	9,466	9,466
無形固定資産合計	29,152	27,534
投資その他の資産		
投資有価証券	249,896	295,692
繰延税金資産	33,293	23,661
その他	75,475	75,668
投資その他の資産合計	358,665	395,023
固定資産合計	4,109,805	4,169,515
資産合計	10,709,660	10,785,668

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	313,061	364,657
電子記録債務	7,756	-
短期借入金	348,980	346,077
1年内返済予定の長期借入金	1,403,646	1,431,390
未払法人税等	21,088	22,175
賞与引当金	84,461	88,493
役員賞与引当金	7,812	6,420
設備関係電子記録債務	6,336	-
その他	426,153	510,732
流動負債合計	2,619,296	2,769,945
固定負債		
長期借入金	2,911,504	2,811,544
長期未払金	1,600	1,600
繰延税金負債	41,502	62,152
役員退職慰労引当金	157,860	160,620
退職給付に係る負債	324,841	328,980
その他	66,552	62,991
固定負債合計	3,503,859	3,427,888
負債合計	6,123,156	6,197,834
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,681,829	1,681,829
資本剰余金	643,845	643,845
利益剰余金	1,912,696	1,837,050
自己株式	△250,345	△250,345
株主資本合計	3,988,026	3,912,379
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120,149	151,748
為替換算調整勘定	478,328	523,705
その他の包括利益累計額合計	598,478	675,453
純資産合計	4,586,504	4,587,833
負債純資産合計	10,709,660	10,785,668

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,504,828	1,748,436
売上原価	1,204,085	1,394,925
売上総利益	300,743	353,511
販売費及び一般管理費	352,945	360,465
営業損失(△)	△52,202	△6,954
営業外収益		
受取利息	8,362	5,529
受取配当金	2,168	2,793
為替差益	-	3,066
その他	2,648	2,708
営業外収益合計	13,180	14,098
営業外費用		
支払利息	14,971	17,041
為替差損	8,396	-
その他	1,250	1,700
営業外費用合計	24,618	18,741
経常損失(△)	△63,641	△11,597
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△63,641	△11,597
法人税、住民税及び事業税	4,502	6,783
法人税等調整額	55,822	16,115
法人税等合計	60,325	22,898
四半期純損失(△)	△123,966	△34,496
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△123,966	△34,496

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純損失(△)	△123,966	△34,496
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,248	31,598
為替換算調整勘定	△124,060	45,376
その他の包括利益合計	△119,811	76,975
四半期包括利益	△243,777	42,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△243,777	42,478

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△63,641	△11,597
減価償却費	150,633	130,440
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	12	107
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△29,640	3,884
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,302	△1,392
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△240	2,760
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10,210	4,139
受取利息及び受取配当金	△10,531	△8,323
支払利息	14,971	17,041
為替差損益 (△は益)	25,916	△5,302
有形固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	66,634	△68,935
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△114,803	△58,880
仕入債務の増減額 (△は減少)	98,273	43,826
未収入金の増減額 (△は増加)	△1,622	△18,088
未払金の増減額 (△は減少)	3,134	25,166
前受金の増減額 (△は減少)	△5,229	△873
未収消費税等の増減額 (△は増加)	283,971	268,756
その他	142,224	91,137
小計	568,970	413,868
利息及び配当金の受取額	10,329	7,816
利息の支払額	△14,988	△16,894
法人税等の支払額	△7,765	△8,373
営業活動によるキャッシュ・フロー	556,546	396,416
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△36,080	△29,940
定期預金の払戻による収入	64,369	29,940
有形固定資産の取得による支出	△119,141	△238,180
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90,851	△238,180
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△67,724	△2,903
長期借入れによる収入	500,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△386,301	△372,216
リース債務の返済による支出	△4,080	△7,515
配当金の支払額	△41,149	△41,149
財務活動によるキャッシュ・フロー	744	△123,784
現金及び現金同等物に係る換算差額	△104,750	41,905
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	361,688	76,357
現金及び現金同等物の期首残高	2,195,026	2,182,830
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,556,715	2,259,188

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、水晶製品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

(1) 取締役及び執行役員の担当業務の一部変更について

当社は、下記のとおり取締役及び執行役員の担当業務の一部を変更いたしました。

氏名	変更後	変更前
高田 泰弘	専務取締役	専務取締役 営業本部長
丸茂 正秀	執行役員 営業本部長兼営業部長	執行役員 営業副本部長兼営業部長

実施日：2026年6月25日